



男女共同参画

平成21年版

男女共同参画白書



内閣府

目次

平成20年度 男女共同参画社会の形成の状況

第1部 男女共同参画社会の形成の状況

| | | |
|-----|-----------------------------------|-----|
| 特集 | 男女共同参画の10年の軌跡と今後に向けての視点 | 3 |
| | —男女共同参画社会基本法施行から10年を迎えて— | |
| 第1節 | 男女共同参画推進の取組や体制の変化 | 4 |
| 第2節 | 男女共同参画をめぐる実態と課題 | 15 |
| 第3節 | 男女共同参画社会の実現に向けて | 48 |
| 第1章 | 政策・方針決定過程への女性の参画 | 51 |
| 第1節 | 国の政策・方針決定過程への女性の参画 | 51 |
| 第2節 | 地方公共団体の政策・方針決定過程への女性の参画 | 53 |
| 第3節 | 様々な分野における女性の参画 | 55 |
| 第2章 | 就業分野における男女共同参画 | 62 |
| 第1節 | 就業者をめぐる状況 | 62 |
| 第2節 | 就労の場における女性 | 66 |
| 第3節 | 雇用環境の変化 | 68 |
| 第3章 | 仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス） | 69 |
| 第1節 | 仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）をめぐる状況 | 69 |
| 第2節 | 働く場としての企業における仕事と生活の調和 | 73 |
| 第3節 | 女性にとっての仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の重要性 | 74 |
| 第4章 | 高齢男女をめぐる状況 | 77 |
| 第1節 | 高齢男女をめぐる状況 | 77 |
| 第2節 | 高齢社会の新たな変化 | 78 |
| 第3節 | 高齢男女の自立と共生に向けた今後の課題 | 80 |
| 第5章 | 女性に対する暴力 | 85 |
| 第1節 | 配偶者等からの暴力の実態 | 86 |
| 第2節 | 性犯罪の実態 | 91 |
| 第3節 | 売買春の実態 | 93 |
| 第4節 | 人身取引の実態 | 93 |
| 第5節 | セクシュアル・ハラスメントの実態 | 93 |
| 第6節 | ストーカー行為の実態 | 93 |
| 第6章 | 生涯を通じた女性の健康 | 96 |
| 第7章 | 教育・研究分野における男女共同参画 | 101 |
| 第1節 | 教育分野における男女共同参画 | 101 |
| 第2節 | 研究分野における男女共同参画 | 103 |

第2部 平成20年度に講じた男女共同参画社会の形成の促進に関する施策

| | | |
|-----|--|-----|
| 第1章 | 男女共同参画社会に向けた施策の総合的な推進 | 111 |
| 第1節 | 国内本部機構の組織・機能等の拡充強化 | 111 |
| 第2節 | 国の地方公共団体、NPO、NGOに対する支援、 国民の理解を深めるための取組の強化 | 113 |
| 第3節 | 女性のチャレンジ支援 | 114 |
| 第2章 | 政策・方針決定過程への女性の参画の拡大 | 115 |
| 第1節 | 国の政策・方針決定過程への女性の参画の拡大 | 115 |

| | | |
|-------------|---|-----|
| 第2節 | 地方公共団体等における取組の支援，協力要請 | 116 |
| 第3節 | 企業，教育・研究機関，その他各種機関・団体等の取組の支援 | 117 |
| 第4節 | 調査の実施及び情報・資料の収集，提供 | 117 |
| 第3章 | 男女共同参画の視点に立った社会制度・慣行の見直し，意識の改革 | 117 |
| 第1節 | 男女共同参画の視点に立った社会制度・慣行の見直し | 117 |
| 第2節 | 国民的広がりを持った広報・啓発活動の展開 | 118 |
| 第3節 | 法律・制度の理解促進及び相談の充実 | 118 |
| 第4節 | 男女共同参画にかかわる調査研究，情報の収集・整備・提供 | 118 |
| 第4章 | 雇用等の分野における男女の均等な機会と待遇の確保 | 119 |
| 第1節 | 雇用の分野における男女の均等な機会と待遇の確保対策の推進 | 119 |
| 第2節 | 母性健康管理対策の推進 | 120 |
| 第3節 | 女性の能力発揮促進のための援助 | 120 |
| 第4節 | 多様な就業ニーズを踏まえた雇用環境の整備 | 121 |
| 第5節 | 起業支援等雇用以外の就業環境の整備 | 122 |
| 第5章 | 活力ある農山漁村の実現に向けた男女共同参画の確立 | 123 |
| 第1節 | あらゆる場における意識と行動の変革 | 123 |
| 第2節 | 政策・方針決定過程への女性の参画の拡大 | 123 |
| 第3節 | 女性の経済的地位の向上と就業条件・環境の整備 | 123 |
| 第4節 | 女性が住みやすく活動しやすい環境づくり | 123 |
| 第5節 | 高齢者が安心して活動し，暮らせる条件の整備 | 123 |
| 第6章 | 男女の職業生活と家庭・地域生活の両立の支援 | 124 |
| 第1節 | 仕事と家庭の両立支援と働き方の見直し | 124 |
| 第2節 | 多様なライフスタイルに対応した子育て支援策の充実 | 126 |
| 第3節 | 家庭生活，地域社会への男女共同参画の促進 | 130 |
| 第7章 | 高齢者等が安心して暮らせる条件の整備 | 131 |
| 第1節 | 高齢者の社会参画に対する支援 | 131 |
| 第2節 | 高齢者が安心して暮らせる介護体制の構築 | 132 |
| 第3節 | 高齢期の所得保障 | 133 |
| 第4節 | 障害者の自立した生活の支援 | 133 |
| 第5節 | 高齢者及び障害者の自立を容易にする社会基盤の整備 | 133 |
| 第8章 | 女性に対するあらゆる暴力の根絶 | 135 |
| 第1節 | 女性に対する暴力の予防と根絶のための基盤づくり | 135 |
| 第2節 | 配偶者等からの暴力の防止及び被害者の保護等の推進 | 137 |
| 第3節 | 性犯罪への対策の推進 | 138 |
| 第4節 | 売買春への対策の推進 | 139 |
| 第5節 | 人身取引への対策の推進 | 139 |
| 第6節 | セクシュアル・ハラスメント防止対策の推進 | 140 |
| 第7節 | ストーカー行為等への対策の推進 | 141 |
| 第9章 | 生涯を通じた女性の健康支援 | 141 |
| 第1節 | 生涯を通じた女性の健康の保持増進 | 141 |
| 第2節 | 妊娠・出産等に関する健康支援 | 142 |
| 第3節 | 健康をおびやかす問題についての対策の推進 | 143 |
| 第10章 | メディアにおける男女共同参画の推進 | 144 |
| 第1節 | 女性の人権を尊重した表現の推進のためのメディアの取組の支援等 | 144 |
| 第2節 | 国の行政機関の策定する広報・出版物等における 性差別につながらない表現の促進 | 146 |
| 第11章 | 男女共同参画を推進し多様な選択を可能にする教育・学習の充実 | 146 |
| 第1節 | 男女平等を推進する教育・学習 | 146 |
| 第2節 | 多様な選択を可能にする教育・学習機会の充実 | 147 |
| 第12章 | 地球社会の「平等・開発・平和」への貢献 | 149 |
| 第1節 | 国際規範・基準の国内への取り入れ・浸透 | 149 |

| | |
|---|------------|
| 第2節 地球社会の「平等・開発・平和」への貢献 | 149 |
| 第13章 新たな取組を必要とする分野における男女共同参画の推進 | 153 |
| 第1節 科学技術 | 153 |
| 第2節 防災（災害復興を含む） | 153 |
| 第3節 地域おこし，まちづくり，観光 | 154 |
| 第4節 環境 | 154 |
| 〈コラム〉 | |
| 女性研究者の活躍促進 | 13 |
| 男女共同参画推進に対する積極的評価の取組 | 14 |
| 独立行政法人国立女性教育会館によるプログラムの開発 「連携・協働を推進しつつ，地域づくりに参画する人材が育つために」 | 45 |
| 高齢者の自立した生活に対する支援 | 84 |
| 理数分野における子どもの学力 | 108 |

平成21年度 男女共同参画社会の形成の促進施策

| | |
|--|------------|
| 第1章 男女共同参画社会に向けた施策の総合的な推進 | 159 |
| 第1節 国内本部機構の組織・機能等の拡充強化 | 159 |
| 第2節 国の地方公共団体，NPO，NGOに対する支援， 国民の理解を深めるための取組の強化 | 159 |
| 第3節 女性のチャレンジ支援 | 159 |
| 第2章 政策・方針決定過程への女性の参画の拡大 | 159 |
| 第1節 国の政策・方針決定過程への女性の参画の拡大 | 159 |
| 第2節 地方公共団体等における取組の支援，協力要請 | 160 |
| 第3節 企業，教育・研究機関，その他各種機関・団体等の取組の支援 | 160 |
| 第4節 調査の実施及び情報・資料の収集，提供 | 160 |
| 第3章 男女共同参画の視点に立った社会制度・慣行の見直し，意識の改革 | 161 |
| 第1節 男女共同参画の視点に立った社会制度・慣行の見直し | 161 |
| 第2節 国民的広がりを持った広報・啓発活動の展開 | 161 |
| 第3節 法律・制度の理解促進及び相談の充実 | 161 |
| 第4節 男女共同参画にかかわる調査研究，情報の収集・整備・提供 | 161 |
| 第4章 雇用等の分野における男女の均等な機会と待遇の確保 | 161 |
| 第1節 雇用の分野における男女の均等な機会と待遇の確保対策の推進 | 161 |
| 第2節 母性健康管理対策の推進 | 161 |
| 第3節 女性の能力発揮促進のための援助 | 162 |
| 第4節 多様な就業ニーズを踏まえた雇用環境の整備 | 162 |
| 第5節 起業支援等雇用以外の就業環境の整備 | 162 |
| 第5章 活力ある農山漁村の実現に向けた男女共同参画の確立 | 162 |
| 第1節 あらゆる場における意識と行動の変革 | 162 |
| 第2節 政策・方針決定過程への女性の参画の拡大 | 163 |
| 第3節 女性の経済的地位の向上と就業条件・環境の整備 | 163 |
| 第4節 女性が住みやすく活動しやすい環境づくり | 163 |
| 第5節 高齢者が安心して活動し，暮らせる条件の整備 | 163 |
| 第6章 男女の職業生活と家庭・地域生活の両立の支援 | 163 |
| 第1節 仕事と家庭の両立支援と働き方の見直し | 163 |
| 第2節 多様なライフスタイルに対応した子育て支援策の充実 | 164 |
| 第3節 家庭生活，地域社会への男女の共同参画の促進 | 165 |
| 第7章 高齢者等が安心して暮らせる条件の整備 | 165 |
| 第1節 高齢者の社会参画に対する支援 | 165 |
| 第2節 高齢者が安心して暮らせる介護体制の構築 | 166 |

| | | |
|-------------|---|------------|
| 第3節 | 高齢期の所得保障 | 166 |
| 第4節 | 障害者の自立した生活の支援 | 166 |
| 第5節 | 高齢者及び障害者の自立を容易にする社会基盤の整備 | 166 |
| 第8章 | 女性に対するあらゆる暴力の根絶 | 166 |
| 第1節 | 女性に対する暴力の予防と根絶のための基盤づくり | 166 |
| 第2節 | 配偶者等からの暴力の防止及び被害者の保護等の推進 | 167 |
| 第3節 | 性犯罪への対策の推進 | 167 |
| 第4節 | 売買春への対策の推進 | 167 |
| 第5節 | 人身取引への対策の推進 | 167 |
| 第6節 | セクシュアル・ハラスメント防止対策の推進 | 167 |
| 第7節 | ストーカー行為等への対策の推進 | 167 |
| 第9章 | 生涯を通じた女性の健康支援 | 168 |
| 第1節 | 生涯を通じた女性の健康の保持増進 | 168 |
| 第2節 | 妊娠・出産等に関する健康支援 | 168 |
| 第3節 | 健康をおびやかす問題についての対策の推進 | 168 |
| 第10章 | メディアにおける男女共同参画の推進 | 168 |
| 第1節 | 女性の人権を尊重した表現の推進のためのメディアの取組の支援等 | 168 |
| 第2節 | 国の行政機関の作成する広報・出版物等における 性差別につながらない表現の促進 | 169 |
| 第11章 | 男女共同参画を推進し多様な選択を可能にする教育・学習の充実 | 169 |
| 第1節 | 男女平等を推進する教育・学習 | 169 |
| 第2節 | 多様な選択を可能にする教育・学習機会の充実 | 169 |
| 第12章 | 地球社会の「平等・開発・平和」への貢献 | 170 |
| 第1節 | 国際規範・基準の国内への取り入れ・浸透 | 170 |
| 第2節 | 地球社会の「平等・開発・平和」への貢献 | 170 |
| 第13章 | 新たな取組を必要とする分野における男女共同参画の推進 | 171 |
| 第1節 | 科学技術 | 171 |
| 第2節 | 防災（災害復興を含む） | 171 |
| 第3節 | 地域おこし，まちづくり，観光 | 171 |
| 第4節 | 環境 | 171 |
| (資料) | | |
| | 平成21年度男女共同参画推進関係予算額の概要 | 172 |
| | 平成19年度男女共同参画推進関係予算額の使用実績 | 174 |
| | 男女共同参画基本計画（第2次）第2部における数値目標のフォローアップ | 175 |

〈図 表 目 次〉

第1部 男女共同参画社会の形成の状況

特 集

| | | |
|----------|--|----|
| 第1-特-1図 | 男女共同参画社会基本法の概要 | 4 |
| 第1-特-2表 | 男女共同参画会議における会議決定等及び専門調査会報告等 | 5 |
| 第1-特-3表 | 基本法施行後10年間の政府の男女共同参画推進の取組 | 6 |
| 第1-特-4図 | 政策・方針決定過程における女性の 参画拡大の取組に関連する数値目標一覧 | 9 |
| 第1-特-5図 | 市区町村における条例及び計画策定率の推移 | 11 |
| 第1-特-6図 | 男女共同参画・女性のための総合的な施設 (男女共同参画センター等)の整備率の推移 | 12 |
| 第1-特-7図 | 企業における育児休業制度以外の 両立支援制度の導入割合の推移(複数回答) | 13 |
| 第1-特-8図 | 男女共同参画社会基本法の理念の実現状況についての評価 (10年前との比較)(性別) | 16 |
| 第1-特-9図 | 男女共同参画関係のイベントへの参加経験の有無(性別・年代別) | 16 |
| 第1-特-10図 | 男女共同参画センター等の施設の利用経験の有無(性別・年代別) | 17 |
| 第1-特-11図 | 男女共同参画センター等を利用しない理由(性別)(複数回答) | 17 |
| 第1-特-12図 | 各分野における「指導的地位」に女性が占める割合(10年前との比較) | 18 |
| 第1-特-13表 | HDI及びGEMにおける我が国の順位の推移 | 19 |
| 第1-特-14図 | 我が国における男女共同参画が国際的に遅れている理由 (性別)(複数回答) | 19 |
| 第1-特-15図 | 社会における女性の能力は十分活用されていると思うか(性別) | 20 |
| 第1-特-16図 | 女性の参画が必要と思われる分野(性別)(複数回答) | 20 |
| 第1-特-17図 | 共働き等世帯数の推移 | 21 |
| 第1-特-18図 | 未婚女性が理想とするライフコースの推移 | 21 |
| 第1-特-19図 | 女性が職業を持つことについての考え(性別) | 22 |
| 第1-特-20図 | 女性の年齢階級別労働力率の推移 | 22 |
| 第1-特-21図 | 女性の年齢階級別労働力率(国際比較) | 23 |
| 第1-特-22図 | 労働者の1時間当たり平均所定内給与格差の推移 (男性一般労働者=100) | 23 |
| 第1-特-23図 | 役職別管理職に占める女性割合の推移 | 24 |
| 第1-特-24図 | 雇用形態別にみた役員を除く雇用者(非農林業)の 構成割合の推移(性別) | 25 |
| 第1-特-25図 | 年齢階級別雇用者割合(性別) | 25 |
| 第1-特-26図 | 子どもの出生年別第1子出産前後の妻の就業経歴 | 26 |
| 第1-特-27図 | 正規雇用の妻が利用可能な育児休業制度の有無別にみた 就業継続の有無 | 26 |
| 第1-特-28図 | 年齢階級別起業家割合(性別) | 27 |
| 第1-特-29図 | 開業分野別起業家割合(性別) | 27 |
| 第1-特-30図 | 起業の目的別起業家割合(性別)(複数回答) | 28 |
| 第1-特-31図 | 女性は男性に比べて能力向上の機会が少ないと思うか(性別) | 28 |
| 第1-特-32図 | 女性に能力向上の機会が少ない理由(性別)(複数回答) | 29 |
| 第1-特-33図 | 普通の女性が管理職になるのは難しいと思うか(性別) | 29 |
| 第1-特-34図 | 10年後、今より高い職責にあると思うか(性別) | 29 |
| 第1-特-35図 | 10年後、今より高い職責にあると思うか(性別・雇用形態別) | 30 |

| | | |
|----------|--|----|
| 第1-特-36図 | 10年後のキャリアアップが見通せる理由（性別）（複数回答） | 31 |
| 第1-特-37図 | 10年後のキャリアアップが見通せない理由（性別）（複数回答） | 31 |
| 第1-特-38図 | 女性が能力開発・発揮がしやすい社会にするために、 行政に期待すること（性別）（複数回答） | 32 |
| 第1-特-39図 | 女性が子育てをしながら活躍するために有用な仕組み （性別）（複数回答） | 32 |
| 第1-特-40図 | 家事分担の状況 | 33 |
| 第1-特-41図 | 家事分担の状況（男性はフルタイム労働の場合）（妻の雇用形態別） | 33 |
| 第1-特-42図 | 自分の希望する時間の使い方ができていると思うか（性別） | 34 |
| 第1-特-43図 | 時間を取りすぎていると思う活動、 時間がとれていない活動（性別）（複数回答） | 34 |
| 第1-特-44図 | フルタイム労働者に占める週60時間以上働く者の 割合の推移（性別・年代別） | 35 |
| 第1-特-45図 | 自分が希望する時間の取り方のために必要なこと （性別）（複数回答） | 35 |
| 第1-特-46図 | 妻の就業継続の有無（夫の平日の家事・育児時間別） | 36 |
| 第1-特-47図 | 固定的性別役割分担意識の理由（性別）（複数回答） | 37 |
| 第1-特-48図 | 「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」といった 考え方について（性別） | 38 |
| 第1-特-49図 | 「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」といった 考え方について（性別・年代別） | 38 |
| 第1-特-50図 | 固定的性別役割分担意識によって、 自分の希望とは違う選択をしたことがあるか（性別）（複数回答） | 39 |
| 第1-特-51図 | 男性の家事参画 | 39 |
| 第1-特-52表 | 両立支援制度の利用意向（従業員調査）（複数回答） | 40 |
| 第1-特-53図 | 育児休業制度及び育児のための短時間勤務制度を 利用したい理由（性別）（複数回答） | 41 |
| 第1-特-54図 | 地域活動への参加状況（性別） | 42 |
| 第1-特-55図 | 自治会、NPO及び商工会における代表者に占める女性の割合 | 43 |
| 第1-特-56図 | 社会への貢献意識の推移（性別） | 43 |
| 第1-特-57図 | 地域が元気になるための活動に参加したいと思うか（性別） | 44 |
| 第1-特-58図 | 地域が元気になるための活動に参加したいと思うか（性別・年代別） | 44 |
| 第1-特-59図 | 地域社会において女性が活躍するために必要なこと（複数回答） | 45 |
| 第1-特-60図 | 母子世帯・父子世帯の年間就労収入の構成割合（平成17年） | 46 |
| 第1-特-61図 | 国際結婚の動向 | 47 |

第1章

| | | |
|----------|-----------------------------|----|
| 第1-1-1図 | 衆議院立候補者、当選者に占める女性割合の推移 | 52 |
| 第1-1-2図 | 参議院立候補者、当選者に占める女性割合の推移 | 52 |
| 第1-1-3図 | 国家公務員試験採用者に占める女性割合の推移 | 53 |
| 第1-1-4図 | 一般職国家公務員の役職段階別の女性割合（行政職（一）） | 54 |
| 第1-1-5図 | 国家公務員管理職に占める女性割合の推移 | 54 |
| 第1-1-6図 | 国の審議会等における女性委員割合の推移 | 55 |
| 第1-1-7図 | 地方議会における女性議員割合の推移 | 56 |
| 第1-1-8図 | 地方公務員採用試験合格者に占める女性割合の推移 | 56 |
| 第1-1-9図 | 地方公務員管理職に占める女性割合の推移 | 57 |
| 第1-1-10図 | 地方公共団体の審議会等における女性委員割合の推移 | 57 |
| 第1-1-11図 | 司法分野における女性割合の推移 | 58 |
| 第1-1-12表 | 農業委員会、農協、漁協への女性の参画状況の推移 | 58 |
| 第1-1-13図 | 各種メディアにおける女性の割合 | 59 |
| 第1-1-14表 | HDI, GEM, GGIにおける日本の順位 | 60 |

第2章

| | | |
|----------|-----------------------|----|
| 第1-2-1 図 | 産業別就業者構成比の推移 | 63 |
| 第1-2-2 図 | 職業別就業者構成比の推移（性別） | 64 |
| 第1-2-3 図 | 就業者の従業上の地位別構成比の推移（性別） | 64 |
| 第1-2-4 図 | 労働者派遣事業所の派遣社員数の推移 | 65 |
| 第1-2-5 図 | 非正社員の割合が上昇することによる影響 | 65 |
| 第1-2-6 図 | 学歴別一般労働者の構成割合の推移 | 66 |
| 第1-2-7 図 | 配偶関係別女性の年齢階級別労働力率の推移 | 67 |
| 第1-2-8 図 | 勤続年数階級別雇用者構成割合の推移（性別） | 67 |
| 第1-2-9 図 | 給与階級別給与所得者の構成割合（性別） | 68 |

第3章

| | | |
|----------|---|----|
| 第1-3-1 図 | 仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の認知度 | 70 |
| 第1-3-2 図 | 仕事と生活の調和に関する希望と現実 | 71 |
| 第1-3-3 図 | 女性のライフステージに応じた働き方の希望と現実 | 72 |
| 第1-3-4 図 | 地域活動などに参加する際苦勞すること、 または参加できない要因となること | 72 |
| 第1-3-5 図 | 「一日の仕事で疲れ退社後何もやる気になれない」人の割合 | 73 |
| 第1-3-6 図 | 企業が仕事と生活の調和に取り組むメリット | 73 |
| 第1-3-7 表 | 企業における仕事と生活の調和推進の具体的な取組事例と取組の効果 | 74 |
| 第1-3-8 図 | 夫婦の生活時間 | 75 |
| 第1-3-9 図 | 6歳未満児のいる夫の家事・育児時間 | 76 |

第4章

| | | |
|-----------|--|----|
| 第1-4-1 図 | 高齢者等（55～74歳）の本人の就業パターンによる 年間収入（平均額）（性別） | 78 |
| 第1-4-2 図 | 高齢単身世帯（55～74歳）における低所得層の割合（年間収入） | 78 |
| 第1-4-3 図 | 話し相手や相談相手がいる者の割合（55～74歳） | 79 |
| 第1-4-4 図 | 65歳以上単身世帯数の将来推計（性別） | 79 |
| 第1-4-5 表 | 高齢就業希望者の就業希望理由別割合（性別） | 80 |
| 第1-4-6 表 | 過去1年間の就業調整の有無別女性パート等労働者の割合 | 80 |
| 第1-4-7 図 | 判断能力に問題がある人の消費者被害相談件数 （性別・年代別）（平成8～17年） | 81 |
| 第1-4-8 図 | 高齢者（65歳以上）の世帯類型別住居の状況 | 82 |
| 第1-4-9 表 | 介護保険サービスの利用状況（介護サービス受給者数）（性別） | 82 |
| 第1-4-10 図 | 要介護者等からみた主な介護者の続柄 | 83 |
| 第1-4-11 図 | 性別介護労働者割合 | 83 |
| 第1-4-12 図 | 「高齢男女の自立した生活に対する支援」に関する主な施策 | 84 |

第5章

| | | |
|-----------|--|----|
| 第1-5-1 図 | 配偶者からの被害経験（性別） | 86 |
| 第1-5-2 図 | 離れて生活を始めるに当たっての困難 | 87 |
| 第1-5-3 図 | 配偶者間（内縁を含む）における犯罪（殺人、傷害、暴行）の 被害者（検挙件数の割合）（平成20年） | 88 |
| 第1-5-4 図 | 夫から妻への犯罪の検挙状況 | 88 |
| 第1-5-5 図 | 婚姻関係事件における申立ての動機別割合 | 89 |
| 第1-5-6 図 | 婦人相談所一時保護所（委託を含む）並びに 婦人保護施設及び母子生活支援施設への入所理由（平成19年度） | 90 |
| 第1-5-7 表 | 配偶者暴力に関する保護命令事件の処理状況等について | 91 |
| 第1-5-8 図 | 強姦、強制わいせつ認知件数の推移 | 92 |
| 第1-5-9 図 | 被害にあった時期 | 92 |
| 第1-5-10 図 | 被害の相談先 | 93 |
| 第1-5-11 図 | 売春関係事犯送致件数、要保護女子総数及び未成年者の割合 | 94 |
| 第1-5-12 図 | 人身取引事犯の検挙状況等 | 94 |

| | | |
|---|--|-----|
| 第1-5-13図 | 都道府県労働局雇用均等室に寄せられた職場における セクシュアル・ハラスメントの相談件数 | 95 |
| 第1-5-14図 | ストーカー事案に関する認知件数 | 95 |
| 第6章 | | |
| 第1-6-1図 | 母子保健関係指標の推移 | 96 |
| 第1-6-2図 | 母の年齢別周産期死亡率（平成19年） | 97 |
| 第1-6-3図 | 年齢階級別人工妊娠中絶の推移 | 97 |
| 第1-6-4図 | HIV感染者の推移（性別・年代別） | 98 |
| 第1-6-5図 | 喫煙率の推移（性別・年代別） | 99 |
| 第1-6-6図 | 女性の医療施設従事医師，同歯科医師， 薬局・医療施設従事薬剤師の割合の推移 | 100 |
| 第7章 | | |
| 第1-7-1図 | 学校種類別進学率の推移 | 102 |
| 第1-7-2図 | 専攻分野別にみた学生数（大学（学部））の推移（性別） | 102 |
| 第1-7-3図 | 専攻分野別にみた学生数（大学院（修士課程））の推移（性別） | 103 |
| 第1-7-4図 | 本務教員総数に占める女性の割合（初等中等教育，高等教育） | 103 |
| 第1-7-5図 | 女性研究者数及び研究者に占める女性割合の推移 | 104 |
| 第1-7-6図 | 研究者に占める女性割合の国際比較 | 105 |
| 第1-7-7図 | 女性研究者が少ない理由（性別） | 106 |
| 第1-7-8図 | 研究者の所属機関 | 106 |
| 第1-7-9図 | 専攻分野別にみた大学等の研究本務者の推移（性別） | 107 |
| 第1-7-10図 | 大学教員における分野別女性割合 | 107 |
| 第1-7-11図 | TIMSS2007調査結果 | 108 |
| 第2部 平成20年度に講じた男女共同参画社会の形成の促進に関する施策 | | |
| 第2-1-1表 | 男女共同参画会議の動き | 111 |
| 第2-1-2表 | 男女共同参画基本計画（第2次）の構成 | 112 |
| 第2-7-1表 | 高齢者等の自立を容易にする社会基盤の整備 | 134 |
| 第2-12-1表 | 様々な枠組みを活用した援助の実施 | 151 |